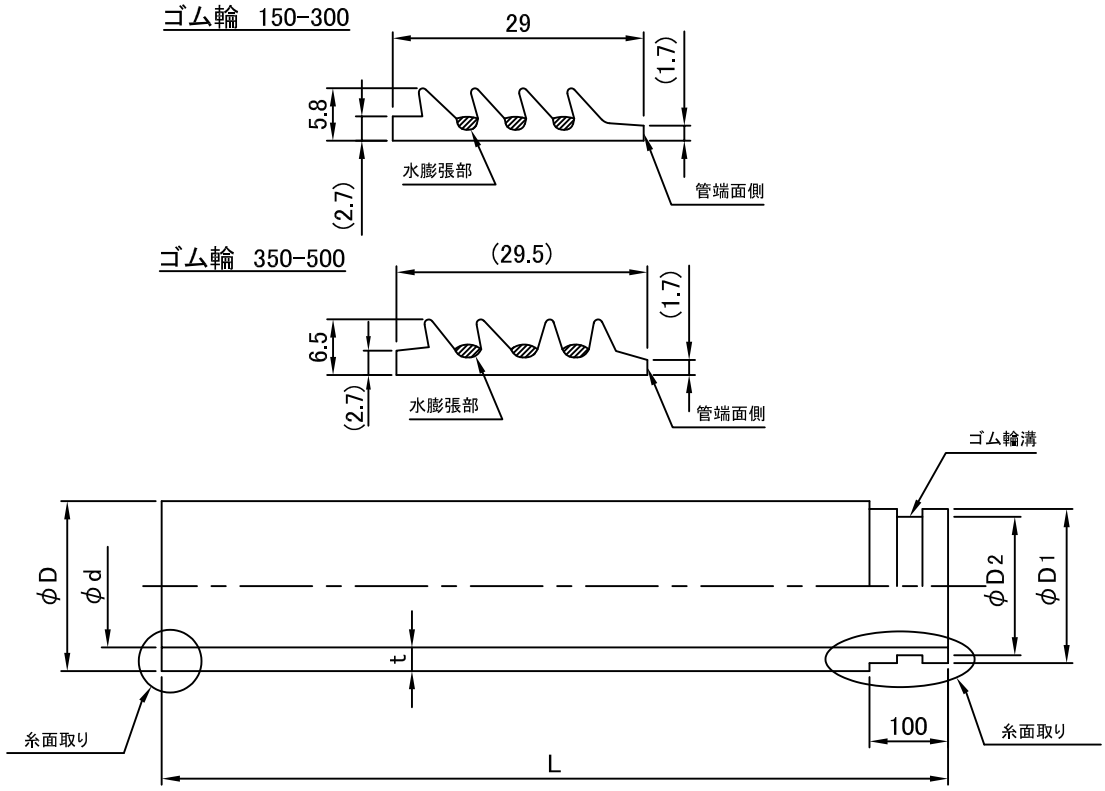

単位:mm

対象品	呼び径	推　進　管						参考質量 (kg)
		D	D1	D2	d	t	L	
	150	165±0.5	$160^{+0.6}_{-0.3}$	$154^{+0.6}_{-0.3}$	146	$8.9^{+1.4}_{0}$	1000±3	6.5
	200	216±0.7	$211^{+0.6}_{-0.3}$	$205^{+0.6}_{-0.3}$	194	$10.3^{+1.4}_{0}$		9.9
	250	267±0.9	$262^{+0.6}_{-0.3}$	$256^{+0.6}_{-0.3}$	240	$12.7^{+1.8}_{0}$		15.1
	300	318±1.0	$313^{+0.6}_{-0.3}$	$307^{+0.6}_{-0.3}$	286	$15.1^{+2.2}_{0}$		21.5
	350	370±1.2	$365^{+1.0}_{-0.5}$	$359^{+1.0}_{-0.5}$	339	$14.3^{+2.0}_{0}$		23.8
	400	420±1.3	$415^{+1.0}_{-0.5}$	$409^{+1.0}_{-0.5}$	385	$16.2^{+2.2}_{0}$		30.6
	450	470±1.5	$465^{+1.0}_{-0.5}$	$459^{+1.0}_{-0.5}$	431	$18.1^{+2.6}_{0}$		38.5
	● 500	520±1.6	$515^{+1.0}_{-0.5}$	$509^{+1.0}_{-0.5}$	477	$20.0^{+2.8}_{0}$		47.1

備考
1. 日本下水道協会規格（JSWAS K-6）品
2. ●印は、メーカー規格品
3. 使用原管は、呼び径150～300は JIS K6741のVP管、呼び径350～500は JIS K 6741のVM管とする。
4. ゴムの材質は、SBR及びCR(水膨張部)とする。
5. ゴム輪は現場取付けとする。
6. 外径D、D_1、D_2、内径dの許容差は、等間隔な2方向以上の測定値の平均許容差とする。
7. 許容差を明記していない寸法は、参考寸法です。

図名	下水道推進工法用硬質塩化ビニル管 ゴム輪形SUSカラー付直管 （最終管）〈 略号SUSR-C 〉	図番	1001-10-08 △6
株式会社クボタケミックス		年月日	2024.2.21 S